


2024年度 奨学金案内 訂正表 <学部>

訂正日：2024年4月12日
(下線部訂正箇所)

訂正番号	該当箇所	奨学金案内の表記	訂正後								
1	p.8	<p>提携教育ローン</p> <p>立教大学が提携している下記の金融機関から融資を受ける制度です。審査には、融資の申込み手続きから相当の期間が必要であり、また、審査の結果によって利用できない場合があります。金利、融資条件等の詳細は、融資を希望する金融機関に直接問い合わせてください(提携教育ローンより、一般向けの教育ローンの方が金利が低い場合があります)。</p> <p>三菱UFJ銀行* 池袋支店 TEL 03-3984-2131 (代表) 〈提携教育ローン〉</p> <p>三井住友銀行 池袋支店 TEL 0120-523-605 (ネットローンプラザ)</p> <p>オリエンタルコーポレーション* 池袋支店 TEL 0120-517-325</p> <p>SMBC ファイナンスサービス カスタマーセンター TEL 050-3827-0375</p> <p>楽天銀行 カードセンター TEL 0120-616-910</p> <p><small>※学生本人が借主となる場合は社会人に限ります。</small></p> 	<p><u>三井住友カード株式会社(旧 SMBC ファイナンスサービス)</u></p>								
2	P.13	<p>日本学生支援機構(貸与)の学業成績基準(太枠内)</p> <p>② 学業成績</p> <table border="1" data-bbox="264 919 1099 1410"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>学年^①</th> <th>在学期</th> <th>学業成績基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一種</td> <td>2 年次生以上</td> <td>3 学期以上</td> <td> <p>卒業要件単位に含めることができる修得単位(認定を含む)の合計が標準修得単位数^②以上で、次の①または②の条件を満たすこと(ただし、②は2017年度以降入学者に限る)。</p> <p>①卒業要件単位に含めることができる科目で評価がS・A・B・Cとなった科目の合計単位数のうち、SおよびA評価の科目の合計単位数が50%以上であること^③</p> <p>②生計維持者(父母の両方、母子父子家庭の場合は母または父の一方、父母がいない場合は代わって生計を支えている人)が住民税非課税(所得割額欄が0円)である方、生活保護受給世帯の方または社会的擁護を必要とする方(児童養護施設入所者、里親による養育を受けている方等)であって、大学の審査により、次のアまたはイのいずれかに該当すると認められる方。</p> <p>ア 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> <p>イ 学習に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	種別	学年 ^①	在学期	学業成績基準	第一種	2 年次生以上	3 学期以上	<p>卒業要件単位に含めることができる修得単位(認定を含む)の合計が標準修得単位数^②以上で、次の①または②の条件を満たすこと(ただし、②は2017年度以降入学者に限る)。</p> <p>①卒業要件単位に含めることができる科目で評価がS・A・B・Cとなった科目の合計単位数のうち、SおよびA評価の科目の合計単位数が50%以上であること^③</p> <p>②生計維持者(父母の両方、母子父子家庭の場合は母または父の一方、父母がいない場合は代わって生計を支えている人)が住民税非課税(所得割額欄が0円)である方、生活保護受給世帯の方または社会的擁護を必要とする方(児童養護施設入所者、里親による養育を受けている方等)であって、大学の審査により、次のアまたはイのいずれかに該当すると認められる方。</p> <p>ア 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> <p>イ 学習に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p>	<p>(太枠線内抜粋)</p> <p>②生計維持者(父母の両方、母子父子家庭の場合は母または父の一方、父母がいない場合は代わって生計を支えている人)が住民税非課税(所得割額欄が0円)である方、生活保護受給世帯の方または社会的擁護を必要とする方(児童養護施設入所者、里親による養育を受けている方等)であって、<u>以下の(1)、(2)のいずれかに該当すること。</u></p> <p><u>(1) GPAが2.4以上。</u></p> <p><u>(2) 次のア及びイのいずれにも該当すること。ただし、災害、傷病その他やむを得ない事由がある場合に限り、イの該当のみで基準を満たすものとする。</u></p> <p>ア <u>2023年度秋学期までに修得した、卒業要件単位に含めることができる単位(認定を含む)の合計が標準修得単位数以上であること。</u></p> <p>イ <u>将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等による大学の審査で認められる方。</u></p>
種別	学年 ^①	在学期	学業成績基準								
第一種	2 年次生以上	3 学期以上	<p>卒業要件単位に含めることができる修得単位(認定を含む)の合計が標準修得単位数^②以上で、次の①または②の条件を満たすこと(ただし、②は2017年度以降入学者に限る)。</p> <p>①卒業要件単位に含めることができる科目で評価がS・A・B・Cとなった科目の合計単位数のうち、SおよびA評価の科目の合計単位数が50%以上であること^③</p> <p>②生計維持者(父母の両方、母子父子家庭の場合は母または父の一方、父母がいない場合は代わって生計を支えている人)が住民税非課税(所得割額欄が0円)である方、生活保護受給世帯の方または社会的擁護を必要とする方(児童養護施設入所者、里親による養育を受けている方等)であって、大学の審査により、次のアまたはイのいずれかに該当すると認められる方。</p> <p>ア 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> <p>イ 学習に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p>								

3 p.15

給付奨学金の支給額は、日本学生支援機構が認定した、世帯の所得金額に基づく区分（第Ⅰ～Ⅳ区分）に応じて、学校の設置者（国公立・私立）および通学形態（自宅通学・自宅外通学）により決定します。世帯の所得金額に基づく区分はマイナンバーによって審査・認定され、採用時に認定された区分は世帯収入の増減により毎年変更となる可能性があります。

区分	給付始期	立教大学（私立）給付月額	
		自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	2024年4月	38,300円	75,800円
第Ⅱ区分		25,600円	50,600円
第Ⅲ区分		12,800円	25,300円
第Ⅳ区分		未定	未定

※生活保護を受けている生計維持者と同居している方および児童養護施設等から通学する方は支給金額が別に設けられます。

(太枠線内抜粋)

区分	給付始期	立教大学（私立）給付月額	
		自宅通学	自宅外通学
第Ⅳ区分 (多子世帯に限る)	2024年4月	9,600円	19,000円

4 p.16

収入基準

基準	認定区分
学生本人と生計維持者の市町村民税所得割額が非課税であること。	第Ⅰ区分
学生本人と生計維持者の支給額算定基準額 ²⁾ の合計が100円以上25,600円未満であること。	第Ⅱ区分
学生本人と生計維持者の支給額算定基準額 ²⁾ の合計が25,600円以上51,300円未満であること。	第Ⅲ区分
世帯年収600万円程度までの世帯のうち、以下のいずれかの基準を満たすこと。 ³⁾ ①多子世帯（子供3人以上を扶養） ②理工農系の学部・学科に所属する学部生	第Ⅳ区分
上記基準外	不採用

(太枠線内抜粋)

基準	認定区分
学生等本人と生計維持者の支給額算定基準額（※2）の合計が51,300円以上154,500円未満であること。	第Ⅳ区分

5 p.16

上記収入基準に該当する収入・所得の上限額の目安 単位：万円

世帯人数	世帯構成	★が給与所得者の世帯 (年間の収入金額)		★が給与所得者以外の世帯 (年間の所得金額)	
		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
4人	本人、 親①(★)、 親②(無収入)、 高校生	第Ⅰ区分	295	第Ⅰ区分	186
		第Ⅱ区分	395	第Ⅱ区分	267
		第Ⅲ区分	461	第Ⅲ区分	338
		第Ⅳ区分	600	第Ⅳ区分	未定

※目安上限は、世帯構成、障がい者の有無、各種保険料支払い状況等により変動します。目安の金額を上回っていても対象となる場合や、下回っていても対象とならない場合があります。

(太枠線内抜粋)

★が給与所得者の世帯 (年間の収入金額)		★が給与所得者以外の世帯 (年間の収入金額)	
第Ⅰ区分	295	第Ⅰ区分	<u>196</u>
第Ⅱ区分	395	第Ⅱ区分	<u>277</u>
第Ⅲ区分	461	第Ⅲ区分	<u>348</u>
第Ⅳ区分	<u>698</u>	第Ⅳ区分	<u>526</u>

6 p.17

給付奨学金受給中に選択できる第一種奨学金貸与月額

区分	立教大学(私立)での貸与月額	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	0円(併給不可)	0円(併給不可)
第Ⅱ区分	0円(併給不可)	0円(併給不可)
第Ⅲ区分	21,700円	19,200円
第Ⅳ区分	未定	未定

※生活保護を受けている生計維持者と同居している方および児童養護施設等から通学する方は支給金額が別に設けられます。

(太枠線内抜粋)

区分	立教大学(私立)での貸与月額		
	自宅通学	自宅外通学	
第Ⅳ区分	多子世帯	<u>29,800円</u>	<u>20,000円、30,400円</u>
	理工農系	<u>20,000円、34,500円</u>	<u>20,000円、30,000円、44,500円</u>

■ 授業料・入学金の支援

給付奨学金の採用者となった方は、所定の手続きを行うことで授業料・入学金に関する支援を受けることができます。

区分	立教大学（私立）での支援額	
	授業料	入学金
第Ⅰ区分	70万円	20万円
第Ⅱ区分	約46万円	約13万円
第Ⅲ区分	約23万円	約6万円
第Ⅳ区分	未定	未定

※入学金の支援は、予約採用候補者の方、入学後3か月以内に給付奨学金に出願した方が対象となります。

(太枠線内抜粋)

区分	立教大学（私立）での支援額		
	授業料	入学金	
第Ⅳ区分	多子世帯	約17万円	約5万円
	理工農系	約23万円	約6万円